

弾性目地 施工要領書

■ 弾性目地の調合

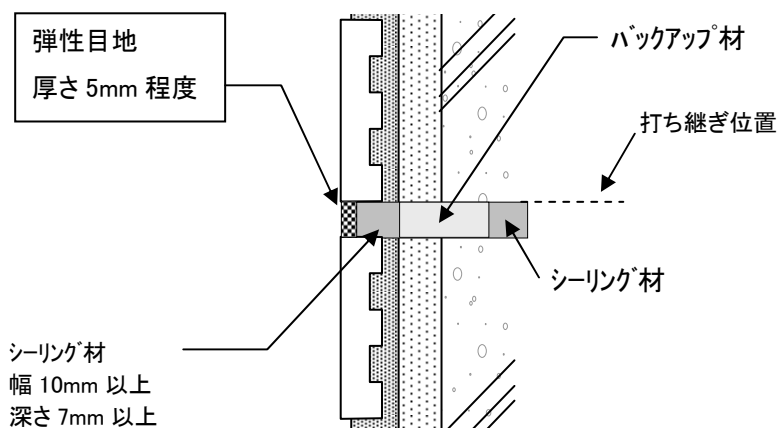
調合割合	弾性目地 (粉体)	弾性エマルジョン (付属液体樹脂)
	2.5kg	1kg

※ 水は不要です。

施工量：目地幅 10 mm、深さ 5 mm の場合・・・約 20m

■ 施工手順

- 弾性目地は伸縮調整目地材ではありませんので、必ず伸縮調整目地材(シーリング材)を規定される寸法で充填し、硬化させてください。
- 弾性目地充填部に隣接するタイル・レンガの表面、其他要所にマスキングを施してください。弾性目地は付着すると汚れの除去が困難になりますので十分ご注意ください。
- 直射日光、強風を受けないようシート掛け等によって施工面を保護してください。
- 施工前に下地となるシーリング材表面を十分に乾燥させてください。
- 上記弾性目地の調合にしたがって、混合してください。
 - ・ 1セット練りの場合は、大きめのボールなどの容器で大きめのサジなどを用いて十分に混合してください。
 - ・ まとめて混合する場合は、ハンドミキサーを用いてください。
 - ・ 練り混ぜた弾性目地は 20 分以内にご使用ください。
- 練り混ぜた弾性目地を「目地詰め用のチューブ」もしくは「コーキングガン(カートリッジ)」に充填し、目地部に沿ってシーリング材表面に良く密着するようにしぼり出して下さい。
- 材料の表面が乾燥する前にヘラで表面を均してください。
- 硬化前にマスキングを除去してください。
- 施工後2日間はシート保護を行なってください。洗い水等の付着も受けられないよう十分注意して下さい。



■ 注意事項

- ※ 色調に不具合の生じる場合がありますので、以下の点に十分ご注意ください。
- ・ 施工時および施工当日中の気温は5℃以上で行なってください。
 - ・ 雨かかりはなくとも雨天時には施工を行なわないでください。
 - ・ 養生テープなどで施工部分を密封しないでください。(空気が循環できるようにしてください。)
 - ・ 硬化前に水分が付着しないように保護してください。
 - ・ 製品には弊社の指定する材料以外の混入は避けてください。(水も混入しないでください。)
- ※ 製品のお取扱に際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用の上、適切な安全対策を実施してください。